

別記第七十四号之二様式 (第五十五条関係)
 附件第七十四號之二格式 (適用於第五十五條)

日本国政府法務省
 日本國政府法務省

難民・補完的保護対象者認定申請書(再申請用)
 難民・補充保護對象認定申請書(再申請用)

法務大臣 殿
 致 法務大臣

私は、

本人為進行

- ①難民認定申請 (出入国管理及び難民認定法第61条の2第1項の申請)
- ①難民認定申請 (出入国管理及び難民認定法第61條之2第1項申請)
- ②補完的保護対象者認定申請 (出入国管理及び難民認定法第61条の2第2項の申請)
- ②補充保護對象認定申請 (出入国管理及び難民認定法第61條之2第2項申請)

を行うものとして、本申請書を提出します。

、於此提出本申請書。

※上記のうち、どちらか一つにチェックしてください。

※請勾选上述其中一項。

①の申請をした場合には、補完的保護対象者の該当性についても判断されます。②の申請をした場合には、補完的保護対象者の該当性のみを判断します。

若您申請的是①，亦會針對補充保護對象的符合性進行判斷。若您申請的是②，則僅針對補充保護對象的符合性進行判斷。

氏名 姓名			男 男 女 女	別名・通称名等 別名、通稱等	
生年月日 出生年月日	(年)	(月)	(日)	現在の職業 目前職業	
国籍・地域 (又は常居所を有していた国名) 国籍、地區 (或常駐地所在之國名)			出生地 出生地		
居住地 居住地			方 處	電話番号 電話號碼	携帯電話番号 手機電話號碼
	番 號 碼	発行・更新 年月日 發行、更新 年月日	有効期限 有效期限	発行機関	発行・更新理由
				発行機関	発行、更新理由
旅券 護照					
在留カード/ 特別永住者証明書 在留卡/ 特別永住者証明書					
本邦上陸年月日 入境日本之年月日	上陸港 入境地點	現に有する在留資格 (又は許可の種類) 目前所持之在留資格 (或許可之類別)		在留期間満了日 (又は許可の期限) 在留期間終止日 (或許可之期限)	
官 用 欄 官方註記欄					

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

(註) 紙張尺寸以日本産業規格A4為準。

【注意事項】

以下の注意事項をよく読んで上で質問に答えてください。
 読んだ注意事項には、チェック☑をしてください。
 請詳閱下列注意事項後進行作答。
 請於已閱讀之注意事項處打勾☑。

この申請書には、あなたが主張したい事情を全て書いてください。
 請於本申請書填入所有您想主張的事項。
 回答に当たっては、該当する欄にチェック☑をし、記入部分には、具体的かつ詳細に書いてください。
 (枠内に書けない場合は、別紙を提出してください。)
 回答時請於符合的欄上打勾☑；針對需要填寫的部分，請具體且詳細地填寫。
 (若欄內填寫空間不足，請另外用紙書寫並提交。)
 この申請書に嘘を記載したり、嘘の資料を提出した場合は、審査上不利を被ることがあります。
 如於本申請書填寫不實的內容或提出虛假的資料，對您的審查會有不利。

1 前回の難民・補完的保護対象者認定申請後、国籍、家族構成、居住歴、学歴、職歴、本邦出入国歴、海外渡航歴及び宗教に変更はありますか。

1 自上次申請難民・補充保護対象認定後、国籍、家族構成、居住履歴、學歴、職業履歴、日本出入境記録、出國記録及宗教是否有變更呢？

いいえ
 否
 はい
 是

→變更事項はどれですか。
 →請問變更事項為何？

<input type="checkbox"/> 国籍	<input type="checkbox"/> 家族構成	<input type="checkbox"/> 居住歴	<input type="checkbox"/> 学歴
<input type="checkbox"/> 國籍	<input type="checkbox"/> 家族構成	<input type="checkbox"/> 居住履歴	<input type="checkbox"/> 學歴
<input type="checkbox"/> 職歴	<input type="checkbox"/> 本邦出入国歴	<input type="checkbox"/> 海外渡航歴	<input type="checkbox"/> 宗教(宗派)
<input type="checkbox"/> 職業履歴	<input type="checkbox"/> 日本出入境記録	<input type="checkbox"/> 出國記録	<input type="checkbox"/> 宗教(教派)

→變更内容を具体的に書いてください。
 →請具體書寫變更內容。

2 前回は、どのような迫害事情を主張しましたか。具体的に書いてください。
 2 請問您於上回主張了何種遭迫害的情況呢？請具體描述。

3 今回は、新たに主張する迫害事情がありますか。
 3 請問本次您是否有新的遭迫害情況想要主張呢？

ない
 否
 →「ない」と答えた場合、4の質問に答えた後、6以降の質問に答えてください。
 →回答「否」者，請於回答第4題後，跳至第6題繼續進行作答。

ある
 是
 →「ある」と答えた場合、4以降の質問に答えてください。
 →回答「是」者，請接第4題繼續進行作答。

4 迫害を受けるおそれ以外の理由で、日本で滞るが必要な理由がありますか。

4 除了可能受迫害這一理由以外，您是否還有其他必須居留日本的理由呢？

- ない
- 否
- ある
- 是

→「ある」と答えた場合、具体的に答えてください。

→回答「是」者，請具體描述。

5 3の質問で「ある」と答えた場合、「新たな迫害事情」について、下記(1)から(6)までの質問に答えてください。

5 於第3題回答「是」者，請針對「新的遭迫害情況」，回答下列(1)到(6)的問題。

(1) 「新たな迫害事情」が発生した時期は、いつですか。算用数字により西暦で書いてください。

(1) 請問您發生「新的遭迫害情況」之時期為何？請換算為西元日期來填寫。

(2) 「新たな迫害事情」をあなたが知った時期は、いつですか。算用数字により西暦で書いてください。

(2) 請問您得知「新的遭迫害情況」之時期為何？請換算為西元日期來填寫。

(3) 「新たな迫害事情」が発生した場所は、どこですか。

(3) 請問您發生「新的遭迫害情況」之地點為何？

(4) 「新たな迫害事情」を前回の手続で主張できなかったのはなぜですか。

(4) 請問您無法於上回手續中主張「新的遭迫害情況」之原因為何？

(5) 「新たな迫害事情」の内容を具体的に答えてください。

(5) 請具體回答「新的遭迫害情況」之內容。

ア 迫害を受けたのは誰ですか。

1 請問是誰遭受到迫害？

- あなた自身
- 您本人
- あなたの家族・親族
- 您的家人、親戚
- 上記以外（具体的に書いてください。）
- 上述之外（請具體描述。）

イ 誰から迫害を受けましたか。

2 請問是遭受到誰的迫害？

ウ どのような迫害を受けたのですか。

3 請問是遭受到何種迫害呢？

エ 迫害を受けたのは、なぜですか。

4 請問遭受迫害之原因為何？

オ 迫害と関係する本国情勢に大きな変化があった場合、それを具体的に書いてください。

5 如果與迫害相關的祖國情勢發生了巨大變化，請具體描述該狀況。

(6) あなたが本国に帰国するとすれば、いかなる事態が生じますか。

(6) 請問如您返回祖國，會發生怎樣的事態呢？

ア 誰から迫害を受けるおそれがありますか。

1 請問有可能遭受誰的迫害？

イ いかなる事態が生じますか。

2 請問會發生怎樣的事態？

6 今回、新たに提出する資料はありますか。

6 請問本次您是否有新提出的資料呢？

ない

否

ある

是

→「ある」と答えた場合、その資料の内容を具体的に書いてください。

→回答「是」者，請具體描述該資料之內容。

7 現在の健康状態はどうですか。

7 請問您目前的健康狀況如何呢？

異常なし

無異常

異常あり

有異常

→「異常あり」と答えた場合、具体的に書いてください。

→回答「有異常」者，請具體描述。

8 難民調査官のインタビューを希望しますか。
8 您希望接受難民調査官的面談嗎？
 希望する
 希望
 希望しない
 不希望

9 難民調査官がインタビューする場合、通訳は必要ですか。
9 如果接受難民調査官的面談，您是否需要翻譯？
 いいえ
 否
 はい
 是
→「はい」と答えた場合、何語を希望しますか。（ ）語
→回答是「是」者，請問您需要哪種語言的翻譯呢？（ ）語
その他通訳に関して希望する事項があれば、理由とともに書いてください。（例：通訳人の性別、国籍）
如果您有其他關於翻譯的要求，請在以下連同理由寫明。（例：翻譯的性別、國籍）

10 難民調査官がインタビューする場合に、通訳に関すること以外で配慮してほしいことがあれば、理由とともに記入してください。
(例:難民調査官の性別)
10 接受難民調査官的面談時，如果您有關於翻譯以外的要求，請在以下連同理由寫明。（例：難民調査官的性別）

以上の記載内容は、事実と相違ありません。
以上記載内容與事實相符。

申請者（代理人）の署名 _____ 年 月 日
申請者（代理人）簽名 _____ 年 月 日